

5年 防災体験活動



瑞穂市の市民協働安全課から講師をお招きし、5年生が午後から2クラスずつ「防災体験活動」に取り組みました。牛牧小学校に大切に保管してある防災備品を実際に使って、牛牧小学校が避難所となった場合を想定し、パーテーションや段ボールベッド、空気を入れて使えるエアーマットなどについて、説明書を読みながら自分たちの手で組み立てることができました。

災害はいつ起きるか分かりません。起きてしまったときに、私たち小学生でもできることはないかという視点で体験することができ、実際にパーテーションや段ボールベッド、エアーマットを自分たちだけで組み立てられました。地域の中で協力することや、自分にできることを精一杯取り組むことを学ぶことができていました。

今日は一日中雨だったため、3年生が校内で、ハウセンカを自分の植木鉢に植え直す活動に取り組みました。

限られたスペースのため、交代で活動するしかないのでありますが、呼びかけの声もあって、待っている人も静かに待つことができていました。3年生のすてきな姿でした。

